

セ タガヤ ボ ス



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発！ ボランティア生活発見マガジン
<https://www.otagaisama.or.jp/>

2019.12 No.188

今月のトピック

特集●

子どもが、生き生きと自由に遊べる社会をめざして
～世田谷区プレーパーク事業 40 周年によせて～

まちの市民力！ ● おたがいさま煎餅

◎台風 19 号による災害ボランティア受け入れ活動報告

イラスト



イラストレーション● 熊本 奈津子

ほのぼのした中にも洒落た感じや
かわいらしい感じが出せるように
日々心がけています。

主な仕事は雑誌、書籍挿絵・装画・
教科書挿絵など。

<http://www.natsukokumamoto.com/>

●わたしの世田谷

世田谷はウキウキする場所が多くて
たのしい。12 月はイルミネーション
もキレイです。

●特集 子どもが、生き生きと自由に遊べる社会をめざして ～世田谷区プレーパーク事業 40 周年によせて～

プレーパーク（冒険遊び場）は、子どもが「遊び」をつくる遊び場です。モットーは「自分の責任で自由に遊ぶ」。子どもたちが「やってみたい」と思うことをできるように、地域住民が世田谷区と協力して運営し、保護者や近隣の方々と話し合いながら自由なあそび場を守っています。

全国に先駆けて、常設のプレーパークが羽根木に誕生してから 40 年。長年プレーパークに携わり、現在、認定 NPO 法人プレーパークセタがやの運営委員をつとめる関戸まゆみさんにご寄稿いただきました。



羽根木プレーパークに出会って

私は子育て中に散歩をしていたとき、羽根木プレーパークを見つけてきました。1983年頃から運営に関わるようになり、普通の公園ではできないことが住民運営だからできるのだとわかり、この大切な場所をみんなで守っていききたいと思うようになりました。

1980年代にプレーパークでは「遊具づくりの会」が始まりました。会員制でなくやりたい人がその度ごとに集まります。私もたびたび参加しました。チェーンソーの使い方を教えてもらい、丸太を切ったりロープを編んだりして遊具をつくりました。連れて行った子どもは放っておかれ、何かあれば、だれかのお母さんに助けを求めるといふうでした。作業の途中で子どもたちを呼び寄せて実験、この子どもでもできるんだからこれでよしと続けます。子どもがちよっと誇らしげにテスト役

をこなしていたのを覚えていま

す。
遊具づくりのほかに、草木染、煙製、腸詰め（ソーセージ）づくり等いろいろ挑戦しました。手芸が苦手の私も、どんぐりで染めた毛糸でベストを編みました。青空教室で得意な人が先生役です。卵50個を交代で泡立て、たき火でオーブンを作り大型のケーキを焼いたとき、屋根の上で遊んでいる子どもたちが「なんかいい匂い」と最初に気づいたのです。うまく焼きあがって感激しました。家でひとりでは絶対にできないことをみんなでやりました。

プレーパークという場で大人が夢中になっている時に、子どもには自由に遊ぶ時間を提供していたわけです。母親たちは喜び、安定した心持ちにつながったことは確かでした。大空の下で楽しいことをすると、人にも自分にもやさしくなれるようです。友達が増え、情報交換も盛んで、子育て中にこ



「ひろば」(1984年)



40年前の子どもたちが遊ぶ(1980年)

の活動に出会えたのはありがたいことでした。

息子が幼稚園入園の時期になり、羽根木プレーパークを拠点とする自主保育グループ(自主ようちえん)「ひろば」に入りました。昨年末に70歳で亡くなったグループ創設者の矢郷恵子さんは、自主保育を「園舎がない」「預け合いをする」「幼稚園部がある(就学までの年齢層がいる)」と3つのポイントで語っていました。私はそこで濃い時間を過ごし、「お礼はやってもらったその人に返すのではなく、次の世代に返せばいいのよ」と教えてもらいました。

羽根木プレーパークは40周年

1979年7月21日にオープンした羽根木プレーパークは今年40周年です。この活動は、その前の1975年から始まっています。都市計画家の大村虔一さん、元英語教師の璋子さん夫妻が、冒険遊

び場について書かれたイギリスの本『都市の遊び場』に出会い感銘を受け、翻訳出版したことがきっかけです。自身で撮ったヨーロッパの遊び場のスライド上映会で地域の人に呼びかけ、遊び場づくりが始まりました。「経堂」と「桜丘」で期間限定で3年半ほど遊び場を開催し、恒久的な活動にしたいと区に交渉を重ねた結果、1979年の国際児童年の記念事業として羽根木公園内に羽根木プレーパークが開設されました。

続けて1982年に「世田谷プレーパーク」、1989年に「駒沢はらっぱプレーパーク」、2003年に「烏山プレーパーク」、地域住民と区との協働で世田谷区内に4か所になりました。1982年には世田谷区から事業委託を受け、世田谷ボランティア協会の事業として位置づけられました。運営はそれぞれのプレーパーク世話人会が担い、せたがやプレーパーク連絡協議会がとりま

とめていました。

2005年2月には4つのプレーパークで「特定非営利活動法人（NPO法人）プレーパークセタがや」を立ち上げ、世田谷区からの直接委託関係になりました。世田谷ボランティア協会とプレーパークとは、長く深いおつきあいです。

冒険遊び場づくりは大人の冒険

私は、羽根木プレーパークの本づくりに参画して活動の初期のことを知りました。大村璋子さんが取り仕切り、3年がかりで1987年に『冒険遊び場がやつ



ツリーハウスは大人気

てきた！』の出版が実現しました。あとがきには「冒険遊び場をつくることは、私たち大人の『冒険』でもあった。（中略）：初めのころは、広い原野のなかを自分たちでレールを敷きながら汽車をはしらせていくような感じがして、心細かった。」と書かれています。その当時を知る人はほとんどいない今、交代したメンバーで活動が続いていることは、とても素晴らしいことだと思います。

「冒険遊び場」は、ヨーロッパで使われていた「adventure playground」を直訳した言葉で、1940年代にデンマークの造園家が廃材置き場で遊ぶ子どもを見



遊具はすべて手づくり

て、「大人が用意した遊び場ではなく、子どもが遊ぶことで出来上がっていく遊び場」を考えたといえます。プレーパークは公園の中の冒険遊び場のことを指していましたが、今の日本では同義語として扱われています。

子どもがやりたいことがなんでもできるようにと環境を整え、禁止事項の立て看板はありません。そこには『自分の責任で自由に遊ぶ』というモットーが掲げられています。

全国にひろがる冒険遊び場

1998年の羽根木プレーパー



寄稿いただいた関戸さん



2009年 羽根木プレーパーク 30周年のお祝い

ク20周年の記念事業では、もともと全国各地に冒険遊び場（プレーパーク）がひろがってほしいと、冒険遊び場全国研究会を開催しました。それまでも羽根木プレーパークでは、本を出版し視察見学を多数受け入れ、ぜひ「子どもが自分の足で行かれる遊び場を」と言い続けていました。その関係者が準備し、催した初の全国研究会の後、IPA（子どもの遊ぶ

権利のための国際協会）日本支部冒険遊び場情報室ができました。2003年にはNPO法人日本冒険遊び場づくり協会として独立、全国の活動を支援しています。

日本冒険遊び場づくり協会の調査では、現在全国に400以上の活動場所がありますが、およそ9割が週末は月に何回、あるいは不定期という開催状況です。世田谷区内のプレーパークは、いつでもだれでも行ける「常設」で、暮らしのなかにあります。

あなたも一緒に

1970年代に子どもの遊び環境に不安を抱いた親たちによって始まった冒険遊び場づくりですが、今ますます必要性が高まっているように感じます。囲いもなく、どこからでも入れて、予約制や会費制でもなく、公園の一角が地域のみんなの居場所です。ここではさまざまな価値観を持った人

が出会い、遊びを通して互いを知り、多様な関係を築き上げています。地域コミュニティの再生の場です。運営にあたる世話人は、地域社会に「遊び」の価値をどのように伝え発信していくか工夫を重ねています。

この時代にこそ、冒険遊び場づくりを一緒にやる人がもっと増えてほしいと思います。区内外で、すでに活動している団体や新たな活動を始めようとする動きもあるので参加してみませんか。子どもが小さければ時間を共有できる範囲で。成長すれば地域に知り合いがいることは親にとって心強いもの。さまざまなつながりが生まれる活動ですが、関わり方は人それぞれです。たくさんの方が力を合わせるから成り立つ冒険遊び場づくり。ぜひあなたも一緒に「大人の冒険」を！

（寄稿／プレーパークセタがや
運営委員 関戸まゆみ）

20年分の感謝をこめて

おたがいさま煎餅



まちの 市民力!!

取材・事務局

●
街の中で地域やそこで暮らす
人たちと一緒に活動している
団体を紹介します



気持ち伝える一品として、長年愛されてきた「おたがいさま煎餅」。2001年、世田谷ボランティア協会設立20周年を記念したオリジナル商品として、誕生しました。製造しているのは、墨田区にある「坂本せん餅」さん。小さなロットでもオリジナルの注文に対応してくださり、記念品や引き出物などに人気で、全国のお客様から愛されてきました。2001年に商品としてオリジナル煎餅を開発していた頃にご縁があり、そこから20年近くのおつきあいとなりました。

20周年はボランティア協会としては画期的な時でした。当時理事

長だった牟田^{むたていぞう}悌三さんが「おたがいさま宣言」を提唱し、それをもじったお煎餅を作ることにしたのです。「おたがいさま」はずっとボランティア協会の活動、あり方を示す合言葉になっています。

現在販売している「おたがいさまセット」は5種類のメッセージが焼かれています。「おたがいさま」「おつかれさま」「おかげさま」「ありがとう」「どういたしまして」。どれもホッとする言葉ばかり。そんな言葉が自然に交わせるまちに暮らしたいという願いが込められています。「ありがとうのおせんべいが5枚入った「ありがとうセット」も人気があります。

先代^{さきだい}とともにお店を担ってきた坂本俊明^{しゅんめい}さんは、かつて世田谷の雑居^{ざしゅう}まつりにも出店したり、墨田区の商店街活動や街の活性化にも活躍してきました。しかし、家族経営の事業所の多くが、高齢化などにより事業を閉鎖せざるを得なくなっているように、坂本せん餅店も苦渋の決断を迫られました。創業から87年にわたり営業を続け、地域に愛された名店が、この冬、惜しまれつつ閉店することになりました。

「誰かにお世話になったり、ひとこと感謝を伝えたい時にこのお煎餅に一言添えて気持ちを伝えるのに、本当に重宝していました。おたがいさま煎餅がなくなってしまうなんて…」と、長年、買い続けてきたファンは残念がります。

最後のチャンス「おたがいさま煎餅」坂本さんに「ありがとう」の気持ちを込めて、ぜひご賞味ください！

■「おたがいさま煎餅」発売中！（売り切れ次第販売終了）
5枚セット 300円 世田谷ボランティアセンターまで

台風 19 号による災害ボランティア受け入れ活動報告

台風 19 号で被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

《せたがや災害ボランティアセンターの活動》

10 月 12 日（土） 台風 19 号により世田谷区内の玉川地域の一部が被災

10 月 13 日（日） 区内の現地調査を始める

10 月 14 日（月祝）～ 情報提供・啓発活動（チラシポスティング）

家財搬出、畳の搬出作業、清掃

壁おとし、消毒、床板はがし、床下の泥かきなど



〈写真上段左〉

10/14～10/18 までは二子玉川まちづくりセンターをお借りし、10/19 から玉川ボランティアビューローを活動拠点とした。

〈写真下段〉

濡れた家財を整理し、運び出したり（写真左）、床板をはがして床下の泥をかき出す作業（写真右）などを行った。



● 災害ボランティア活動参加者数
延べ 935 名 (10/14～11/21 時点)

● 被災支援件数
延べ約 138 件

多くの方にご協力いただきましたこと、感謝申し上げます。

今後、区外の被災地も支援してまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

* 沿線別にイベントやボランティア
情報を入れています。
詳細は P10 ～ 15 をご覧ください。

みんなで元気！ まちでのつながり応援団
～歳を重ねてもお互いに安心して協力しあえる
関係性づくりを目指して～

12/6、1/17、2/14 (金) 13 時半～ 16 時半
梅丘ボランティアビューロー P14

●小田急線沿線

☆縫製ボランティアを募集します 詳細 P10

☆クリスマス音楽祭を一緒に楽しんでくださる方募集 詳細 P10

☆くつろぎ映画会運営ボランティア募集 詳細 P11

第5回ごきんじょう市

12/8 (日) 12 時～ 17 時
場所：三軒茶屋ふれあい広場
ぼーとせたがや P13

お休みの日にみんなで作ろう！ ワイワイごはん

12/14 (土) 16 時～ 20 時
世田谷ボランティアセンター P 13

NPO・市民活動のためのステップアップ講座 組織づくりのためのヒント/コツを学ぼう〈広報編〉

12/3、17 (火) 19 時～ 21 時半
生活工房 P12

ギャラリー展示

「フレーバック、フレーパーク」
12/14～1/19 9 時～ 21 時
場所：キャロットタワー 3 階
プレーパークせたがや P15

「フレック・フレック」事業 40 周年記念シンポジウム 「ふれあいがれ！外遊び∞ (ムゲンダイ)」

12/1 (土) 10 時～ 12 時半
場所：キャロットタワー 5 階
プレーパークせたがや P15

「ごちゃまぜ」による 地域づくりの魅力を探る

12/14 (土) 14 時～ 16 時半
場所：キャロットタワー 5 階
公益社団法人世田谷法人会 P14

おたが
さMAP

OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

せたがや福祉区民学会 第11回大会

12/7 (土) 12時～17時半

日本大学文学部3号館

世田谷区福祉人材育成・研修センター P15

●世田谷線沿線

☆世田谷ポロ市バザーボランティア募集 詳細 P11

子育て家庭・不登校支援のための 訪問ワーカー養成講座

1/25 (土) 13時半～17時

会場：祖師谷地区会館

日本子どもソーシャルワーク協会 P15

梅丘失語症カフェ

12/7 (土) 13時半

梅丘ボランティアビル

電動車椅子バッテリー

12/8 (日) 10時～

場所：世田谷区役所ふれ

NPO 法人車椅子社会を

●東急線沿線

☆日本語ボランティア募集

詳細 P10

☆「いっしょに食べよ。」夕食会調理ボランティア募集

詳細 P11

☆お弁当の調理・配達ボランティア募集

詳細 P11

☆難病の方の通勤サポート有償スタッフ募集

詳細 P12

☆喫茶 JOY 有償スタッフ募集 (有償)

詳細 P12

- 京王線沿線
- 小田急線沿線
- 世田谷線沿線
- 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。

他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいです。後に続く情報をマップにおとしたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。

★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安に是非ご活用ください。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

ご相談ください

個別の学習支援を必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、「発達障がいや学習障がいの傾向があったり、不登校の経験があり、学習の理解の面で苦労をしている」「勉強に向き合うことが苦手。学校の授業についていけない」などの相談を受け、小・中学生の個別の学習支援に取り組み、ボランティアの紹介を行っています。

ボランティア求む

東 日本語ボランティアの募集

世田谷区在住の外国人に日本語を教えるボランティアの方を募集します。毎週火曜日、午前10時～11時半まで授業をします。外国人の学習者と教える会員の方、1対1で行います。資格などは必要ありません。クラスのテキスト購入等に充てるため年会費1000円がかかります。基本的なテキストは揃えてあるので、必要な場合、授業ではその中から選んで使用できます。

勉強への気持ちや、学ぶポイントなど、本人のペースや特徴を尊重してやっていきます。必要な方がいらしたら、お気軽にご相談ください。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 高居・青木
TEL 5712・5101
takai@otagaisana.or.jp

年2回程度、日本語教える講習会も予定しています。日本語ボランティア未経験／中級者の方向けに毎年内容を構成しています。

●日時／毎週火曜日10時～11時半
●場所／世田谷ボランティアセンター（下馬2・20・14）
●交通／三軒茶屋駅徒歩10分
●条件／最低1年間活動できる方
●問合せ／JICA千歳船橋 火曜日クラス 担当 石村
080・9424・0013
check3.hwm@gmail.com

縫製ボランティアを募集します

「わくわく祖師谷」では、利用者さんが活動の中で作成した刺繍や織物を生地として、縫製作品化してくださるボランティアの方を募集しています。生地をお渡しいたしますので、ご自宅で縫製していただく、出来上がり作品をわくわく祖師谷までお持ちいただく事になります。ご興味のある方はぜひお問い合わせください。

クリスマス音楽祭を一緒に楽しんで下さる方募集！

イタル成城では、今年もクリスマス音楽祭を開催します。音楽祭を通して、仲間や地域の方々と交流を深め、参加した人の思い出に残るようなお祭りを目指しています！ステージには、プロの活動をしている方も招き、歌やギター、バンド演奏などを行う予定です。つきましては、お祭りを一緒に楽しみたいというボランティアの方を募集しています。事前準備をお手伝いして頂ける方、音楽が好きの方、お祭りが好きな方、障がいのある方の支援に興味がある人は大歓迎です。

●日時／平日10時～
●場所／わくわく祖師谷1階（生活介護）
●交通／祖師谷大蔵駅徒歩5分
●問合せ／社会福祉法人せたがや 桜の木会 わくわく祖師谷 担当 徳田
TEL 3789・8727
http://kashinokai.net/soshigaya.html
wakuwaku-soshigaya@mirror.ocn.ne.jp

●日時／12月13日（金）12時半～15時半
●場所／エリザベート成城1階 地域交流ホール（成城8・27）
●交通／成城学園前駅徒歩15分
●条件／高校生以上
●問合せ／社会福祉法人いたるゼンターイタル成城生活介護事業部 担当 芳賀・浅倉
TEL 6277・9911
http://itacenter.com/14_ita-ru_seiji/ol

東

「いつしよに食べよ。」夕食会 調理ボランティア募集

「夕ごはんはいつもひとり…」そんな声から生まれた夕食会。ご近所にサンダル履きでベタベタと夕ごはんを食べに集まれるような「場」にできればと作り出した。だから食べにくる人もお手伝いしてくれる人も、みんなが主役。どんな場にしていくかは集まった皆さんと一緒に考えていきます。

そんな夕食会のお手伝いをしていただきますボランティアを募集しています。料理ができなくても大丈夫。テーブルの用意、料理を運ぶ、来てくれた方のお話など、お手

伝いたいだけしたいことはたくさんあります。ぜひ一度いらしてみてください。

●日時／12月20日（金）16時～20時くらいまで。毎月1回開催

●場所／ケアセンターWING（下馬3・22・13）

●交通／駒澤大学駅、三軒茶屋駅

●参加費／500円（食事代）

●問合せ／世田谷ボランティアセンター

TEL 5712・5101

世

世田谷ポロ市バザーボランティア募集

冬の風物詩「世田谷ポロ市」に世田谷ボランティア協会も出店します。バザーや活動のPRなどを手伝ってくださる方を募集しています。寒さ厳しいですが、ポロ市初めての方もぜひご協力お願いします。

●日時／1月15日（水）、16日（木）9時～18時の間

●場所／ポロ市会場

●交通／上町駅

●問合せ／世田谷ボランティアセンター

TEL 5712・5101

東

お弁当の調理・配達ボランティア大募集！

食事作りが負担になったご高齢の世帯に、地域のボランティアによる手作りのお弁当をお届けしています。ほっとする家庭の味と配達時のちょっとした会話で利用者の見守りも兼ねたこの活動は30年以上続いています。現在、調理と配達ボランティアを大募集！現在、30～80代の方たちが活躍しています。老若男女どなたでも参加できます。週1回からでも大丈夫。ぜひ一度見学にいらしてみませんか？

●日時／月曜～金曜、週1回でも可。①【調理】8時～13時半

②【配達】10時半～13時半、15

時～16時

●場所／食事サービスサポートセンターだんらん（世田谷区鎌田3・13・1）

●交通／バス「砧南中学校前」下車1分

●条件／①【調理】初心者でも大丈夫です。②【配達】自動車普通免許、人と接するのがお好き

な方

●問合せ／老人給食協力会ふきのとう 担当 佐野

TEL 3706・2545

sano@now.jp

http://fukinotchi.now.jp/

主に高齢の方を対象として、映画ビデオを鑑賞し、おしゃべりを楽しむ会です。これまで毎回10名前後の方が参加しています。

●日時／奇数月の第4金曜日（2ヶ月に1回）12時半～16時（ビデオは2時間程度の作品）

●場所／代田ボランティアビュー

小

くつろぎ映画会 運営ボランティアスタッフ募

ロー 2階会議室

●交通／世田谷代田駅徒歩1分

●募集人数／2名

●条件／基本的なパソコン操作ができ、継続的にボランティアで

きる方

●問合せ／代田ボランティアビュー

TEL 3419・4545

databorae@otagaisama.or.jp

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。1月号掲載は12月10日（火）に締め切ります。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

有償スタッフ募集

東 難病の方の通勤サポート有償スタッフ募集

- 日時／木曜日・月2回程度11時～19時半(およその活動時間帯)
- 場所／自宅(野毛2丁目)とおよび職場
- 交通／自宅最寄は上野毛駅
- 募集人数／1名
- 条件／1回(8.5時間の場合)8670円(10200円/時)
- 集合場所までの交通費別途支給
- 女性希望、年齢不問
- 問合せ／玉川ボランティアビューロー
TEL 3707・35228
tanabara@otagaishama.or.jp

東 喫茶JOY 有償スタッフ募集

- 三軒茶屋の産業プラザ1階で、障がいのある方と喫茶のお仕事をしてくださる方を募集しています。主に午後の喫茶サービスと開店の片づけ作業です。詳細はお問い合わせください。
- 日時／月曜・土曜のご都合のいい日
14～19時
- 場所／産業プラザ1階(太子堂2・16・7)
- 交通／三軒茶屋駅徒歩2分
- 募集人数／数名
- 条件／お問合せください
- 問合せ／NPO法人JOY担当 堀田、小野、小幡
TEL 3411・6675

講座・その他・募集

東 NPO・市民活動のためのステップアップ講座 組織づくりのためのヒント／コツを学ぼう〈広報編〉

より良い組織づくりのために

不可欠な「広報」。これからの組織運営を見据えた「ヒント／コツ」を見つけてみませんか。

世田谷区内には、500を越えるNPO法人のほか、数多くの市民活動団体が活動し、地域社会のつながりや専門性を活かして社会課題の解決に取り組んでいます。

本講座は、こうしたNPO・市民活動団体の安定的・自立的な運営に必要な基礎知識を学ぶため、様々な講師を招いて開催しており、今回で22年目を迎えます。

本年度のテーマは「広報」です。広報は、団体の活動内容や意義そして成果を社会に伝えると同時に、ステークホルダーともコミュニケーションをはかり、信頼関係を築く重要なものです。

今回は、杉並区の広報専門監として自治体職員をはじめ、市民に分かりやすく情報を届けている谷浩明さんを講師にお迎えして開催

します。

第1回では「伝わる」広報の基本を学び、チラシづくりのコツを身につけます。第2回は自分たちのチラシを持ち寄り、講師からアドバイスをもらうクリニック形式。新しい視点・気づきを得られるように、参加者同士でも意見交換を行います。

- 日時／12月3日、17日(火)19時～21時半
- 場所／生活工房セミナールーム
- 対象／主に世田谷区内で活動する方、その他関心がある方。
- 定員／24名(申込先着)
- 2回連続での参加がオススメ
- 参加費／各回1000円
- 申込／電話またはメールで(件名「NPO講座」、参加希望回、参加者全員の氏名、所属する団体、メールアドレスを明記)
- 問合せ／生活工房
TEL 5432・1543
info@setagaya-ldc.net

講座・その他・募集

東 日曜日の昼窓対応時間の変更について

ボランティアセンターでは、日曜日は当番制で交代勤務をしております。そのため、日曜日の昼休み時間帯を、11月1日より以下のとおり変更させていただきます。ご利用のみなさまにはご不便おかけいたしますが、ご理解と協力よろしくお願いします。

●変更点／日曜日の12時～13時の1時間は、一階受付窓口および電話対応業務をお休みします。

東 「第5回「ごきんじよ市」開催

くまんまるな「ごきんじよ」つくりましょ〜
「ごきんじよ」とは、世田谷地域で働いている人、暮らしている人、学んでいる人、ボランティアしている人など、さまざまな活動をしている人の集まり。「ごきんじよ市」はそんな皆さんが「活躍している場」を知ってもらう場、ゆるりと集い、知りあえる場です。地域の「ごきんじよさん」を知るきっかけに、食べに、見に、参

(一階受付対応時間…日曜は9時～12時、13時～20時)

*1階の第3会議室および印刷室は、12時～13時は原則として利用できません。2階の会議室は使用できます。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター
TEL 5712・5101

加し、遊びにいらしてください。

●日時／12月8日(日) 12時～17時

●場所／三軒茶屋ふれあい広場

●交通／三軒茶屋駅徒歩1分

●内容／模擬店、ステージ、スタンブラー、福引き、はじめてのお店やさん体験(小学生まで、当日申込み) など

*当日ボランティアも募集中!

●問合せ／地域障害者相談支援センター ぽーとせたがや

TEL 6804・0405

東 お休みの日にみんなで作るうーワイワイごはん

仕事がお休みの休日に、みんなで集まって作って食べる「ワイワイごはん」を開きます。ふだんは仕事で忙しいけど、たまには「ちゃん」としたごはんを作って食べたい! みんなでおしゃべりしながらごはんを食べたい! 集合してから買い物に行つて、ごはんを作つて、ワイワイガヤガヤのごはん会。

食べるのが好きな人も、作るのが好きな人も、ひとりでも親子でもたくさんのご参加をおまちしています。

今回のメニューはエビシラフ・ロールキャベツ・サラダ、お好みの飲み物を予定しています。

●日時／12月14日(土) 16時～20時

●場所／世田谷ボランティアセンター

●交通／三軒茶屋駅徒歩12分

●参加費／1000円

●定員／15名

●問合せ・申込み／世田谷ボランティア協会 担当 青木

TEL 5712・5101

aoki@otagaishama.or.jp

東

着物を集めています

チャイルドラインの活動資金をつくるバザーのために、着物・羽織・帯・和装小物などを集めています。状態がよければ新品でなくてもかまいません。持ち込みいただくか、宅急便でお送りください。(恐れ入りますが送料はご負担をお願いいたします)

●日時／12月15日頃まで(月曜・祝日を除く)

●送付先／〒154・0002 世田谷区下馬2・20・14

●問合せ／せたがやチャイルドライン

TEL 5712・5101

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。1月号掲載は12月10日(火)に締め切ります。

講座・その他・募集

小 第10回 梅丘失語症カフェ

「失語症」は脳卒中や交通事故などで脳の言語中枢が損傷された時に負う後遺症です。「見えない障害」なので、気づかれないことが多いのですが、あなたのまわりにも失語症の方がいらつしやいます。あなたが失語症のことを少し理解して、ゆつくりしやべったり、相手のことを待ったりするだけで、失語症の方の不安が軽くなったり、外出する勇氣が出たりします。失語症をサポートするボランティア（失語症会話パートナー）もお手伝いします。梅丘失語症

カフェで、失語症を知っていたら、機会をつくれれば、と思います。ぜひご参加ください！

●日時／12月7日（土）13時半～15時半

●場所／梅丘ボランティアセンター（2階エレベーターなし）

●交通／梅ヶ丘駅徒歩7分

●参加費／300円

●定員／8名

●問合せ・申込み／梅丘ボランティアビューロー 担当

TEL 3420・2520
unebor@otagaisana.or.jp

東世「ちやませ」による地域づくりの魅力を探る

全国各地で活発化する「社会企業」の事例を手がかりに、世田谷の特色を活かした都市型の新しい「福祉を含めた地域づくり」に向け、持続可能なアイデアを共に考える会です。大勢の方の参加をお待ちしております。※障害者席、ノートイク有

●日時／12月14日（土）14時～16時半

●場所／キャロットタワー5階（世田谷情報文化センター）

●交通／三軒茶屋駅すぐ

●定員／100名

●条件／要申込

●問合せ・申込み／公益社団法人世田谷法人会 担当 小俣・小谷

TEL 3410・1425
http://www.setagaya.or.jp/
info@setagaya.or.jp

小

みんなで元気！まちでのつながり応援団
～歳を重ねてもお互いに安心して協力しあえる
関係性づくりを目指して～

●日時／①12月6日 ②2020年1月17日 ③2月14日
全て金曜日 13時半～16時半

●場所／梅丘ボランティアビューロー

●交通／梅ヶ丘駅徒歩7分

●参加費／800円

●定員／24名

●問合せ・申込み／梅丘ボランティアビューロー 担当 赤松

TEL 3420・2520
unebor@otagaisana.or.jp

小 子育て家庭・不登校に寄り添う訪問ワーカー養成講座

職員の方にもお話しいただきます。

子育て家庭や不登校のお子さんを支える訪問ワーカーとして活動してくださる方を募集しています。この講座では、子ども・若者・家族をめぐるさまざまな問題（虐待、不登校、いじめ、非行など）や、子どもと関わる上で大切なことについて、講義やグループワークを交えて考えていきます。活動に関心のある方は、どうぞお気軽にご参加ください。

17時

●場所／祖師谷地区会館（世田谷区祖師谷3・30・30）

●交通／祖師ヶ谷大蔵駅徒歩3分

●参加費／一般1000円
学生500円

●申込み／お電話かHPから

●問合せ／NPO法人日本子どもソーシャルワーク協会 担当 水野

TEL 5727・2133
http://www.jsw.jp/index.html

東世

世田谷区プレーパーク事業40周年記念シンポジウム 「もっと広がり外遊び」(ムゲンダイ)」

国際児童年の記念事業として生まれた「プレーパーク」は各方面に様々な影響を与え続けています。しかしこの間、子どもの外遊び環境は好転するどころか、悪化する一方のようにもみえます。こうした状況の中、世田谷では民間と行政がタッグを組み、外遊びプロジェクトを進めています。

「子どもの権利条約」発効から30年という節目も迎えたこの機に、改めて外遊びが持つ力と冒險遊び場が持つ可能性を各分野のプロフェッショナルに語っていただ

き、課題を見つけ、将来に向けた行政との新たな協働の形や、市民ができることについて考えてみませんか？

●日時／1月11日(土) 10時～12時半(申込不要、直接会場へ)

●場所／キャロットタワー5階 セミナールーム

●定員／90名

●参加費／無料(託児あり。託児は要申込、有料)

●問合せ／プレーパークせたがや TEL 3414・4175 <https://playpark.jp/>

東世 ギャラリー展示「プレーパーク、プレーパーク！」

本展は、羽根木プレーパークが開設した1979年前後にスポットをあて、その当時に「プレーパーク」する展覧会です。経堂の暗きよではじまった「子ども天国」、場所を移して再開した「桜丘冒險遊び場」をはじめ、その歴史を写真や映像作品、看板などの資料とともにさかのぼります。

●日時／12月14日(土) 5時～9時
2020年1月19日(日) 9時

京世

せたがや福祉区民学会第11回大会 「学びあい、広げようせたがや福祉の輪 『協働でつくる住み続けたい世田谷』」

世田谷区の福祉向上を目指し、発表を通じて実践活動・研究を深め合います。

今大会は「学びあい、広げようせたがや福祉の輪『協働(みんな)でつくる住み続けたい世田谷(まち)』」をテーマに、日本大学文学部社会福祉学科の諏訪徹教授による基調講演のほか、同区の福祉活動について55の実践発表や学生交流会等を行います。皆様、ぜひお誘いあわせのうえご来場ください。詳しくはホームページに掲載します。

※手話通訳、パソコン文字通訳あり。
●日時／12月7日(土) 12時～17時半

●場所／日本大学文学部3号館5階/世田谷区桜上3・25・40

●交通／下高井戸駅徒歩7分

●参加費／500円(資料代含む)

●問合せ／世田谷区福祉人材育成・研修センター 担当 村木 TEL 5429・3101 <https://www.setagaya-jinza.jp/society/>

世 電動車椅子ユーザーの方全員集合

電動車椅子ユーザーの困り事、バッテリーステーションを「ふれあいフェスタ」で開催します。

①乗ってきた電動車椅子のバッテリーを預かり充電します。

②当会のバッテリー(ヤマハ製、ウィル製)でフェスタを楽しんでいただきます。

③充電されたバッテリーでお帰りいただきます。

※ボランティアも募集します。

●日時／12月8日(日) 10時～15時(雨天決行)

●場所／世田谷区役所 第39回ふれあいフェスタ中庭7番テント

●交通／松陰神社前又は世田谷駅

●問合せ／NPO法人車椅子社会を考える会 担当 篠原 TEL 070・5598・8081 <http://kurumaisu.tokyo/>

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

●障がいにとまなう「困った！」を話せるところ●

- 世田谷地域障害者相談支援センター ぽーとせたがや 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6804)0405

●でんわだから、はなせるネ！ 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ！

◆センター&ビューローより

12/8(日)第5回目となる「ごきんじよ市」を開催します。毎年たくさんのお会ひがあります。ごきんじよ市ならではの、ごきんじよさんと交流しながらの福引きをお楽しみください。

◆ふらっと& withより

街の装いはあつという間にクリスマスや大晦日など年末のものとなりました。来年にはいよいよ東京オリンピック開催。多くの人たちが2回目の東京オリンピックを体験するそうです。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます！世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です！

◆チャイルドラインより

12月15・16日「世田谷ポロ市」でお店を出します。ボランティアさんの手作り品や着物、八女の商品を販売予定です。ぜひお立ち寄りください！

編集後記

■セボネ表紙イラストのモチーフになることも多いプレーパーク。「地域風景資産」にも選定され、世田谷の風景として多くの人の心に息づいています。

■年の瀬、お世話になったあの人に。新年のご挨拶に、「おたがいさま煎餅」はいかがですか。醤油、ごま、えび、青のり、抹茶の5種楽しめます。ラストセールお見逃しなく！

■今年もあつという間の一年でした。2020年が幸多き1年でありますようお祈りします。(み)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
<https://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人
横山 康博

